



～「西武・電車フェスタ 2017 in 武蔵丘車両検修場」(6月3日)に出展協力～
**実際に座れる1/1等身大ダンボール製運転台やダンボール電車キットを展示、
 車両整備の社員もイベントに初参加し、来場者と交流**

首都圏の私鉄各社の鉄道車両整備と点検を行う堀江車輛電装株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:堀江泰、03-5213-4728、以下堀江車輛電装)は、西武鉄道株式会社(本社:埼玉県所沢市)が開催する「西武・電車フェスタ2017 in 武蔵丘車両検修場」に、電車の車両整備企業として初めて出展しました。

「西武・電車フェスタ 2017 in 武蔵丘車両検修場」は、地元地域で古くから親しまれている毎年恒例のイベントです。来場者は1万人を超え、今年も多くの家族連れで賑わいました。

当社ブースでは、独自の展示物「等身大ダンボール製運転台」と手のひらサイズの電車が作れる「ダンボール電車キット」を提供し、イベントを盛り上げました。電車キットは432個の販売がありました。その場で色を塗って工作できるスペース「つくるば」は急遽増設することになり、大人も子どもも電車作りに真剣に取り組みました。日常業務で車両整備にあたっている技術者の社員も、イベントにはじめて参加して、多くの来場者と交流しました。

社員からは「はじめての体験でとてもいい刺激になりました」「自分の仕事を来場者に説明することもあり、わかりやすく伝えるのは意外と難しいと感じました」などの感想がありました。

●今後に向けて

堀江車輛電装は、車両整備や電車自体をもっと身近に知ってもらうため、さまざまな活動に取り組んでいます。等身大ダンボール製運転台と手のひらサイズの電車が作れるダンボール電車キット(400円で販売)は、当社オリジナルの展示内容で、とても人気があり、他のイベントからの出展依頼をいただくようになりました。

イベント出展を通じて、本来なかなか知る機会のない車両整備という仕事を、より多くの来場者に知ってもらうきっかけを作ります。また社員一人ひとりが地域の一員でもあることを自覚し、より一層業務に注力することで社会に貢献してまいります。

「西武・電車フェスタ2017 in 武蔵丘車両検修場」開催概要

開催日時 2017年6月3日(土)
 開催場所 武蔵丘車両検修場(埼玉県日高市台 462-1)
 入場料 無料
 主な内容 電車撮影会、新型保守用車両・保線機械の展示、40000系の模型展示、台車入れ作業の実演、車輪転がし体験、車両操作体験、モーターカー・トラバサの乗車体験、電車屋根上・床下見学できる「電車ぐるぐる巡りツアー」等

【会社概要】堀江車輛電装株式会社

■本社 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-3-2 大橋ビル5階
 電話 03-5213-4728 ファックス 03-5213-4729 (平日9:00～18:00)
 ■日高作業所 〒350-1253 埼玉県日高市台462-1 西武鉄道株式会社 武蔵丘車両検修場内
 ■横浜作業所 〒227-8540 神奈川県横浜市青葉区恩田町704東急テクノシステム株式会社 長津田工場内
 設立 1968年6月18日 資本金 1,000万円 代表取締役 堀江 泰
 ウェブサイト <http://horie-sharyo.co.jp/>
 事業概要 鉄道車両の整備・改造・点検、労働者派遣事業、有料職業紹介事業、ビルメンテナンス事業



車両整備業務にあたっている技術者の社員はイベントに初参加し、来場者と交流しました。



実物大ダンボール電車と工作する子供たち。工作スペース「つくるば」は増設して対応するほどの人気でした。